

受験
申込期間

4/3月 - 28金

気候変動による災害の激甚化が懸念されているなか、河川施設の老朽化が進んでいます。加えて、技術者の減少や技術力の低下が懸念されており、産学官の河川技術を結集して河川管理の水準を確保し、これまで河川整備によって積み上げられてきた河川の機能や効用を維持していくことが重要になります。

河川技術者教育振興機構では、河川の維持管理に関する専門技術を認定する河川技術者資格「河川維持管理技術者及び河川点検士」について、平成 29 年度資格試験を実施します。

資格区分

河川維持
管理技術者

河川点検士



河川維持管理技術者

河川管理者に求められる応用的技術や経験を有するほか、地域の河川に関する知識、経験を有する技術者

河川点検士

河川の維持管理における点検等に関する基本的技術や経験を有する技術者

試験日等

河川維持管理技術者

4月3日(月)-28日(金)

申し込み

河川点検士

4月3日(月)-28日(金)

7月30日(日)(論述試験)
10月21日(土)(面接試験)

試験日

7月4日(火)-28日(金)
(CBT試験)

受験料

河川維持管理技術者

18,000円(税別)

河川点検士

8,000円(税別)

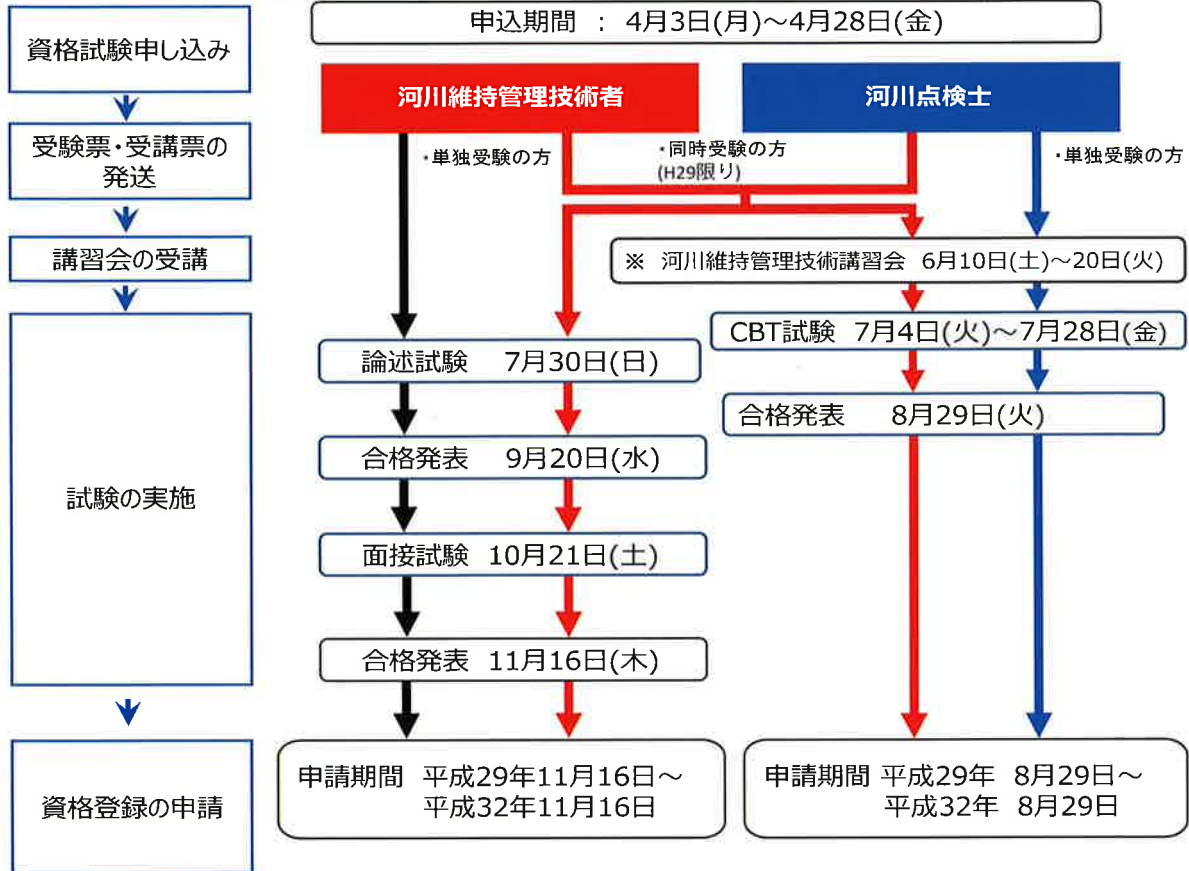
河川点検士と同時受験する場合は、このほかに河川点検士の受験料と、その受験資格となっている河川維持管理技術講習会の受講料が必要です。

このほかに、受験資格となっている河川維持管理技術講習会の受講料が必要です。

一般財団法人

河川技術者
教育振興機構〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-6-5
麹町 E.C.K ビル 3 階詳しくはウェブサイトにて
実施要項をご確認ください<http://www.ree.or.jp>河川維持管理の
プロ
技術者資格試験

資格取得までの流れ



※ 全国9会場(札幌、仙台、さいたま、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡)で開催

受験資格

河川維持管理技術者、河川点検士の資格試験を受験するためには、以下の受験資格を満たしている必要があります。注意事項等の詳細はHPの実施要項をご確認下さい。

河川維持管理技術者	実務経験	河川の計画、調査、工事、維持管理等において、河川の維持管理に求められる状態把握に関する7年以上の実務経験が有り、そのうち指導的立場で2年以上の実務経験を有すること
	資格の取得	河川点検士資格試験に合格していること
河川点検士	実務経験	河川に関する1年以上の実務経験を有すること
	講習会の受講	平成29年度に実施する河川維持管理技術講習会を受講していること

考査方法

河川維持管理技術者	河川点検士
【書類審査】 業務経歴証明書の審査	
【論述式試験】 形式：各問800字～1500字程度 解答数：3問(必須1問、選択2問) 必須 事前公表済の課題を試験当日提出 選択 4問中2問を選択し解答 得点：100点満点 時間：150分	【CBT試験】 形式：四肢択一式 出題数：50問(全問必須問題) 得点：100点満点 時間：90分
【面接試験】 時間：30分	

出題の科目

河川維持管理技術者	河川点検士
①河川工学 ②河川に関する法令 ③維持管理に関する技術基準 ④状態把握・点検 ⑤分析・評価 ⑥維持管理対策 ⑦実務経験	①河川に関する知識 ②河川の維持管理に係る法令に関する知識 ③河川の維持管理に係る基準に関する知識 ④河川の点検に関する知識 ⑤河川の分析・評価に関する基本的な知識 ⑥河川の維持や補修に関する基本的な知識 ⑦実務経験

注意事項等の詳細はHPでご確認ください。

<http://www.ree.or.jp>